

通常の直接搬入を 活用した仮置場模擬訓練

埼玉県東松山市

- 人口※ 91,262 人
- 自治会加入率 64.1%
- 実施時期 令和 5 年度～

※令和 6 年 12 月 10 日時点自治体ホームページ掲載情報

取組むことになったきっかけ

東松山市は、令和元年東日本台風で大きな被害を受けました。災害廃棄物処理に携わった職員が異動等で減少していく中で経験を継承すること、また、同災害において仮置場で分別ができなかった経験を踏まえて、災害時における廃棄物の処理手順の確認や職員の対応能力の向上を図ることを目的として仮置場模擬訓練を実施しています。

取組内容

仮置場模擬訓練は、毎月第 2 日曜日の粗大ごみ持込の日を利用して、通常どおりに委託業者が受入業務を行う中で実施されました。具体的な手順としては、①粗大ごみを災害廃棄物に見立てる、②「災害模擬訓練」の看板を立てる、③市職員が受付に立ち会い、訓練であることを住民へ口頭で伝える、④住所・氏名・ごみの種類等を確認する、⑤「災害廃棄物受付簿」の作成・計量の実施、⑥場内での職員・委託業者の指示と分別看板に従った住民自身の荷下ろし、です。

模擬訓練については、市のWebサイトに掲載され、事前に広報されました。

模擬訓練実施概要（令和 6 年度）

■ 7 月 14 日（日）午前 9 時から 11 時

住民の持ち込み・受入れ・誘導・荷下ろし
受付台数 104 台

※持込の処理手数料：家庭ごみ 10kg ごと 25 円
(1 回 40kg までは無料)

※西本宿不燃物等埋立地は、仮置場予定地であり、令和元年東日本台風の際にも使用。

災害廃棄物処理模擬訓練を実施します

市では、災害時における廃棄物の処理手順の確認や職員の対応能力の向上を図るため、7月14日（日）午前9時から11時まで西本宿不燃物等埋立地において、災害廃棄物処理模擬訓練を実施します。

市民の皆様におかれましては、当日は通常通り『家庭粗大ごみ(可燃・不燃のみ)直接持込(午前9時から正午まで)』が可能です。

搬入の際は、係員の指示・分別看板に従い、決められた場所に、分別して、ご自身で荷下ろしし、訓練への御協力をお願いいたします。

災害廃棄物処理模擬訓練実施について
市 Web サイトでの広報



災害廃棄物処理訓練の様子

自治体の声

平時の取組を災害廃棄物処理に見立てた訓練とすることで、住民に協力いただきながら市の取組を知っていただいています。職員も書類だけでなく、現場の様子を認識することができました。

搬入出入口が共用になってしまい、渋滞の原因になってしまったため、動線を一方通行に近づけた運用にするなど課題を抽出し、解消していきたいです。想定される資材も一度には購入できないため、順次購入し、仮置場のアスファルト舗装も予算に応じて広げていくことにしています。